



選書センター開設9周年記念イベント 盛りだくさんで開催しました



▲講演する野口武悟氏

日版図書館選書センター（以下、選書センター）は、今年12月1日（月）に開設9周年を迎えました。日頃の皆様への感謝の気持ちを込めて、周年イベントを開催しました。

第一弾は、11月29日（土）
「わかりやすさを届けるリーフレット」
いま学校図書館に求められる理由つづき
セミナーを開催しました。今年度発売のセット『すべての人に読書を ポプラ社のリーフレット全4巻』（ポプラ社）の監修をされた野口武悟氏をお招きし、いまでも日本でも広がり始めているリーフレットはどのような図書なのか、なぜ学校図書館において整備が有効なのか、解説いただきました。

参加者からは「法律・実情、様々に網羅された内容で大変参考になった」「個別具体的な紹介があり、わかりやすかった」「もっと勉強しようと思った」等の声をいただきました。

▶「たくさんの方のしき」への想いを語る石田栄吾氏



▶紙しばいを実演する下司晋介氏



第二弾は、12月10日（水）
第一部「子どもたちを『ふしぎ』の入り口へ『月刊たくさんさんのふしぎ』の40年」セミナー、第二部「出版社との交流会」を開催しました。

第一部は（株）福音館書店「たくさんさんのふしぎ」編集部・石田栄吾編集長にご登壇いただき、本づくりにかける想いや裏話、そして子どもたちに絵本を届ける意義についてお話しいただきました。

参加者からは「たくさんさんのふしぎ」の歴史・成り立ちがわかり、理解が深まった」「身近なテーマから多様な広がりを感じた」「編集の方の想いを子どもたちに伝えて本を手渡したい」等のお声をいただきました。

第三弾は、12月17日（水）
第一部「そつだったのか！紙しばいきほんのき」セミナー、第二部「出版社との交流会」を開催しました。

第一部は（株）童心社 下司晋介取締役にご登壇いただき、紙しばいの醍醐味である子どもたちとのコミュニケーションに欠かすことのできない、実演の基礎知識や準備段階での工夫、実演中のポイントについてわかりやすく教えていただきました。

参加者からは「改めて紙しばいの楽しさを味わいました」「絵本の読み聞かせとともに紙しばいも取り入れたい」等のお声をいただきました。

第二弾・第三弾ともに開催した「出版社との交流会」は、各日13社の出版社様に参加いただき、各社の今年度および来年度の推しの図書について熱くご紹介いただきました。

参加者からは「作り手から推しポイントを聞けるのがよかった」「気づきや学びが多かった」「出版社からのお土産がたくさんで、また参加したい！」等、大変好評でした。

いずれの回もオンライン配信を予定しています。どうぞお楽しみに！

編集後記

新年あけましておめでとうございます。2026年がスタートしました。今年は丙午（ひのえうま）、前進と飛躍、挑戦の一年だそうです。個人的には日に日に衰える体力を取り戻すためにランニングに挑戦！と思っています。一方、私たちセンターは今年12月に10周年を迎えます。様々な新しい企画に挑戦し、司書の皆様のお仕事にますますお役立ていただけるように進んでまいります。今年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。（佐伯）



選書センターHP



ToshotoToshoto



X (IBTwitter)

最新情報はこちらをチェック



＼特設ページ／

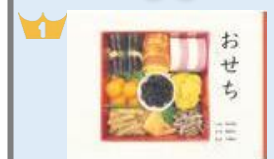
「本を読んだことがない32歳がはじめて本を読む」の著者をお招きして、本を読まない子どもたちへのアプローチを考えるセミナーを1月24日土に開催します。詳細は特設ページQRコードよりご覧ください。

あの話題書がセミナーに！
「本を読まない子どもたちに本を手渡すには…？かまど×みくのしんが語るはじめての“読む”体験」セミナー開催

図書館選書センター だより

vol. 95

発行所
日版図書館選書センター
めるまか編集部（佐伯）
Tel.03-3288-5055
Fax.03-3288-5060
<https://sensho-c.jp/>



『おせち』（福音館書店）



『かるた大会で大活躍！
「百人一首」必勝のポイント50』
（メイツユニバーサルコンテンツ）



『地元に行って作って食べた
日本全国お雑煮レシピ』
（池田書店）